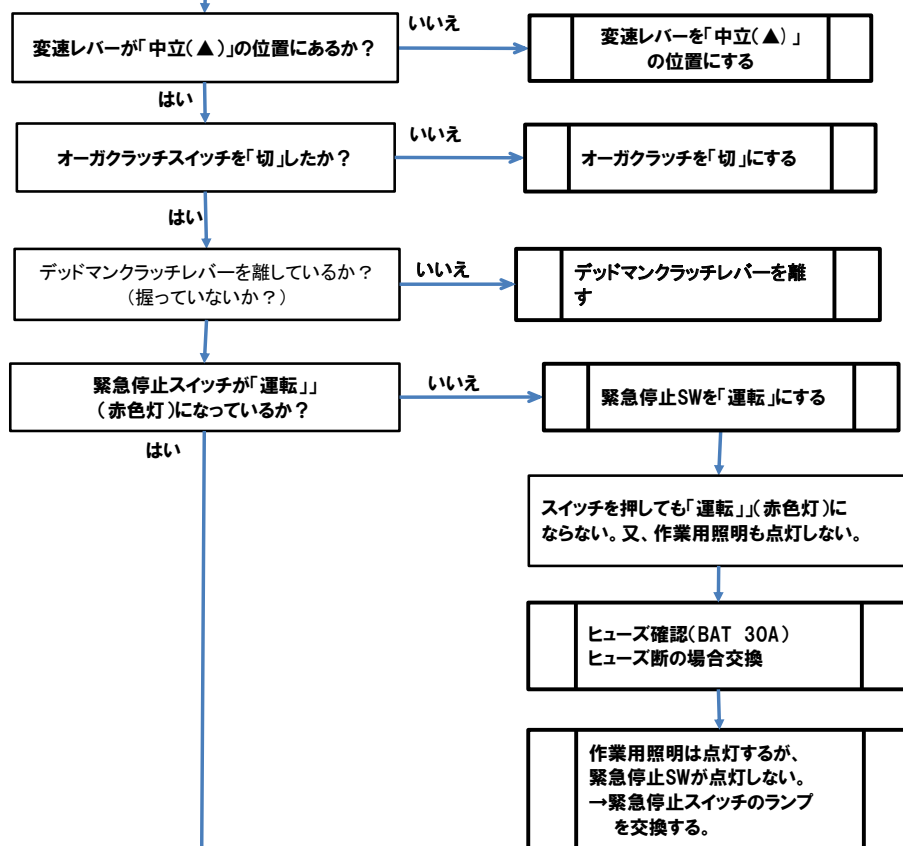


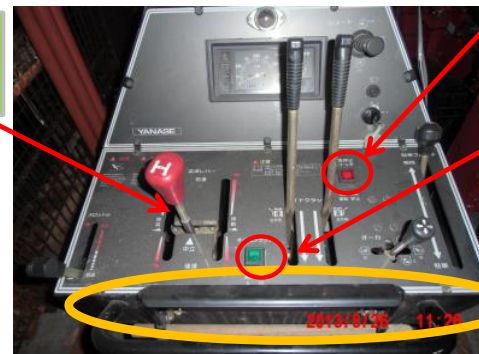
エンジン始動異常(セル回らない) 機種:11-23D

セル回らない



1

操作パネル



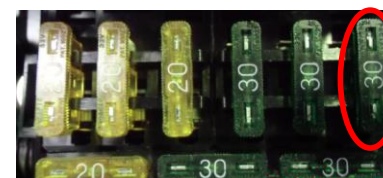
変速レバーを
「中立」位置にする
(セル回転条件)

緊急停止SWを「運転」
(赤色点灯)にする。
(セル回転条件)

オーガクラッチスイッチ
を「切」にする
(セル回転条件)

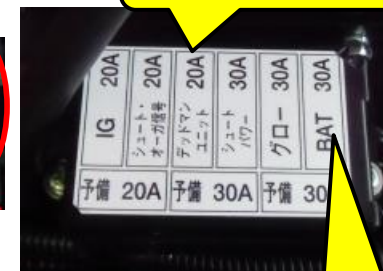
デッドマンクラッチレバーを
握らない。
(セル回転始動条件)

ヒューズホルダーレイアウト



ヒューズ (カバーOPEN)

セル回転しない場合
確認するヒューズ



ヒューズBOX

セル回転しない場合
確認するヒューズ



リレーBOXレイアウト

エンジン始動異常(セル回らない) 機種:11-23D

1

キースイッチを「入」にした時の照明の
輝度が弱くないか？
(暗い黄色になっていないか？)

暗い

バッテリー電圧が12V以上
あるかを確認。
無い場合には充電又は充電済みの
ものと交換する。

正常

セル回転条件の各レバーの位置センサー
の動作を確認する。

- (1) オーガクラッチレバー切り位置検知
センサー(接触式マイクロセンサー)
- (2) 変速レバー中立位置検知センサー
(磁気近接センサー)
- (3) デッドマンスイッチ
(接触式マイクロセンサー)

動作NG有り

センサー調整
/交換

正常

セル回転条件の各レバーの位置センサー
に關係するハーネスの状態を確認する。
(破断・擦れ等無い事)

- (1) オーガクラッチレバー切り位置検知
センサー(接触式マイクロセンサー)
- (2) 変速レバー中立位置検知センサー
(磁気近接センサー)
- (3) デッドマンスイッチ
(接触式マイクロセンサー)

動作NG有り

配線修理

正常

マグネットスイッチとセルモーターの故障
判定を実施する。(次ページ参照)

NG品あり

不良品 交換

どちらも正常

2

※注意

- ① バッテリー交換時、ターミナル端子から電源配線を外す際や
取り付ける際には(+)(-)端子の順序に気を付けて下さい。
(本機はボディーアースですので、場合により火花が発生する
場合があります)
- ② バッテリー交換が発生した場合には明確な原因が不明な際には
エンジン始動後に、充電部に問題が無い事を確認する様に
して下さい。(最終ページに手順記載)

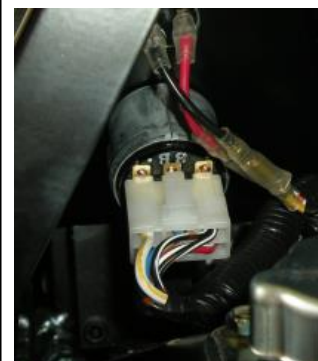
非常停止スイッチ電球交換



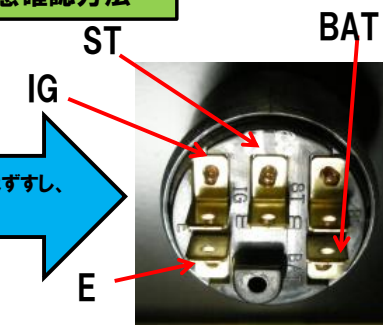
東芝製 ウェッジベース電球(12V5W)

非常停止スイッチ電球交換

キースイッチ状態確認方法



コネクタをはずし、
導通確認



	BAT	IG	ST	B	E
0				○	○
1	○	○			
2	○	○	○		

エンジン始動異常(セル回らない) 機種:11-23D

2

デッドマンコントローラーの状態を確認する。
(インターロックライン1(W)とインターロック
ライン2(WY)の導通あるいは、安全を十分
確認してジャンパーして動作を確認する。

動作NG有り

デッドマン
コントローラー

エンジンボディーアース線の接続状態を
確認する。

不具合有り

アース線の取り合い修正

バッテリー交換 後の確認

エンジンを始動し、回転数を上げた
状態でバッテリーへの充電電圧が
13~14Vある事をテスターで確認す
る

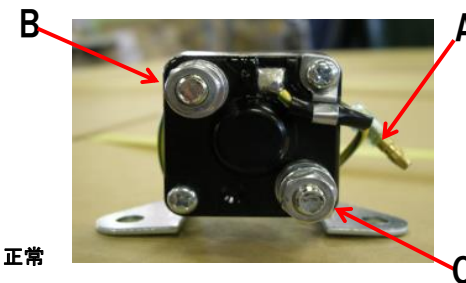
13V以上

正常運転可能

13V以下

オルタネーター/ボルテージレ
ギュレーター/ケーブル
の確認実施

新型マグネットスイッチ&セルモーター不良判別方法



1.AとBの直結でセルが回る場合

・マグネットスイッチ: 正常 ・セルモーター: 正常
他の原因を探す

2.AとBの直結ではセルは回らず、BとCの直結でセルが回る場合

・マグネットスイッチ: 故障 ・セルモーター: 正常
マグネットスイッチを交換する

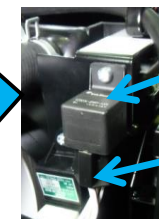
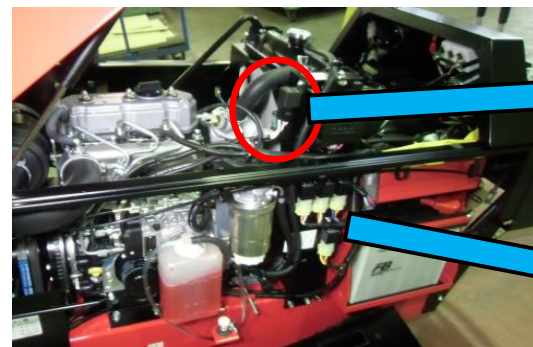
3.AとBの直結/BとCの直結 両方でセルが回らない場合

・マグネットスイッチ: 正常 ・セルモーター: 故障
セルモーターを交換する。

注意事項

(1)旧型タイプは別途資料参照
(2)ジャンパー線を使用する場合
には自動車用低圧電線
AV30以上の太いケーブル
を使用する事。

リレーレイアウト



グローリレー

グローリレー



シユート左旋回用

シユート下用

シユート上用

シユート右旋回用